

農山漁村地域整備計画事前評価結果

策定日:令和3年3月1日

計画の名称

第3期しまね農業農村整備活性化プラン

計画策定主体

島根県

対象市町村

松江市、浜田市、出雲市、益田市、大田市、安来市、江津市、雲南市、奥出雲町、飯南町、川本町、美郷町、邑南町、津和野町、吉賀町

計画の期間

令和2年度～令和6年度(5年間)

計画の目標

島根県農林水産基本計画の長期ビジョン「農業産出額100億円増」、「今後10年間で、担い手不在の集落の過半の担い手不在状態を解消」の達成に向け、農業の振興に必要なインフラの整備・更新を加速することにより、生産性・安全性の向上を図るとともに、農村の有する多面的機能に十分配慮しつつ、農業を核とした地域の生活が将来にわたって維持できるような取組を推進することにより、将来にわたって持続可能な農業・農村の実現を目指す。

定量的指標

(農地整備)

- ・農産物等の流通体系の改善による集出荷施設等への運搬時間の短縮(53分→25分)
- ・農道の安全対策実施路線数(0路線→1路線)
- ・農道及び橋梁等の機能点検・機能診断実施箇所数(89箇所→112箇所)
- ・農道等の施設更新箇所数(0箇所→9箇所)

(農村整備)

- ・農業集落排水施設を改築することによる水質の維持(BOD20mg/l以下、SS50mg/l以下)
- ・農業集落排水施設における最適整備構想の策定数(0施設→24施設)
(198ha→709ha)
- ・農業用排水施設等の整備を行い、優良農地として確保する農地面積(154ha→470ha)

対象事業

別紙のとおり

全体事業費（対象事業） 6,203,018千円

項目	評価細目	評価	説明欄
目標の妥当性	1 関連する計画との整合性が図られているか	○	県の上位計画である「島根創生計画」、「島根県農林水産基本計画」と整合が取れている。
	2 地域の課題に適切に対応する目標となっているか	○	島根創生計画の施策である「持続可能な農村漁村の確立」、「産業インフラの整備促進」に対応した目標となっている。
整備計画の効果・効率性	1 整備計画の目標と定量的指標の整合性がとれているか	○	整備計画の目標として適当な定量的指標の設定となっている。
	2 事後評価ができる適切な指標となっているか	○	計画期間終了時に、個々の事業の実施内容と効果を精査することにより、事後評価できるものとなっている。
	3 構成事業の実施による効果を評価するための指標として適切なものとなっているか。	○	各事業の実施により発現する効果として、適切な指標となっている。
整備計画の実現可能性	1 円滑な事業執行の環境が整っているか	○	<ul style="list-style-type: none"> ・事業施行の技術的可能性、地区の設定、事業によって生ずる経済的効果、他の事業への影響等様々な側面から検討して、実施可能な計画となっている。 ・実施にあたっては、島根県、市町村がそれぞれ事業主体となり、関係機関の協力を得ながら円滑に事業を実施する体制が整っている。
	2 地元の機運が醸成されているか	○	地元関係者・市町村からは同意または理解を得られている。
評価結果	評価 I 事業を実施 評価 II 計画の見直し	[評価基準]	[評価 I] は全項目に○印がついている [評価 II] は 1項目でも×印がついている

評価